

令和7(2025)年度の予算要求について

令和7年度予算の要求状況は次のとおりです。 ※令和6年10月11日現在

○一般会計

要求額は、2,442億5,900万5千円

6年度当初予算と比較して、213億6,700万5千円、9.6%の増となっています。

○特別会計

- 国民健康保険事業会計の要求額は、531億6,954万円

6年度当初予算と比較して3億2,181万6千円、0.6%の減となっています。

- 介護保険事業会計の要求額は、460億3,603万7千円

6年度当初予算と比較して18億1,040万3千円、4.1%の増となっています。

- 後期高齢者医療事業会計の要求額は、158億4,012万3千円

6年度当初予算とほぼ同額（73万5千円の増）となっています。

予算要求規模について

〇一般会計（令和7年度）

| | 歳入予算 | | 歳出予算 | | 歳入歳出差 |
|-----------|---------------|--|-----------------|--|----------------|
| 令和7年度予算要求 | 2,250億9,508万円 | | 2,442億5,900万5千円 | | △191億6,392万5千円 |

〇一般会計（令和6年度）／参考

| | | | | | |
|-----------|-----------------|--|-----------------|--|----------------|
| 令和6年度予算 | 2,228億9,200万円 | | 2,228億9,200万円 | | - |
| 令和6年度予算要求 | 2,086億4,670万6千円 | | 2,230億3,450万8千円 | | △143億8,780万2千円 |

2

〇予算要求時点における歳入歳出差（歳出超過額）は、191億6,392万5千円です。

〇昨年度（令和6年度）の予算要求時点における歳入歳出差は、143億8,780万2千円であり、昨年同時点と比較すると、歳入歳出差は増大しています。

歳出予算事業区分について

○一般会計（令和7年度）

○一般会計（令和6年度）／参考

| | | 令和7年度予算要求 | 令和6年度からの増減 | 令和6年度予算 | |
|------|-------|-----------------|---------------|---------|-----------------|
| 新規事業 | 3事業 | 4,682万6千円 | △6,715万9千円 | 3事業 | 1億1,398万5千円 |
| 臨時事業 | 9事業 | 30億8,620万6千円 | 23億2,541万5千円 | 5事業 | 7億6,079万1千円 |
| 投資事業 | 42事業 | 244億5,358万4千円 | 35億8,366万7千円 | 44事業 | 208億6,991万7千円 |
| 既定事業 | 466事業 | 2,166億7,238万9千円 | 155億2,508万2千円 | 462事業 | 2,011億4,730万7千円 |
| 計 | 520事業 | 2,442億5,900万5千円 | 213億6,700万5千円 | 514事業 | 2,228億9,200万円 |

3

○事業区分別に要求額をみると、
新規事業が6,715万9千円の減、既定事業が155億2,508万2千円の増となっています。

※「新規事業」は翌年度「既定事業」となります。

※「既定事業」には既存の事務事業内の新規経費や拡充する取組の要求額が含まれています。

新規事業について（1 / 3）

ひきこもり支援推進事業

○事業内容

- さまざまな要因により社会参加を避け、長期的に家庭にとどまり続ける「ひきこもり」の状態が長期間続くと、社会への参加がしづらくなったり、心身の健康に悪影響が出る恐れがあります。また、経済的に困窮するという場合も出てきます。
- このため区でも、ひきこもり状態にある当事者が、社会的孤立や経済的に困窮することのないよう、社会とのつながりを回復・維持するため、当事者及びその家族に必要な支援を行っていく必要があります。
- 区が実施する「ひきこもり支援推進事業」では、一人ひとりの状態・状況に応じたきめ細やかなサポートを行い、ひきこもりの当事者及びその家族の福祉の増進を図ります。



新規事業とは…

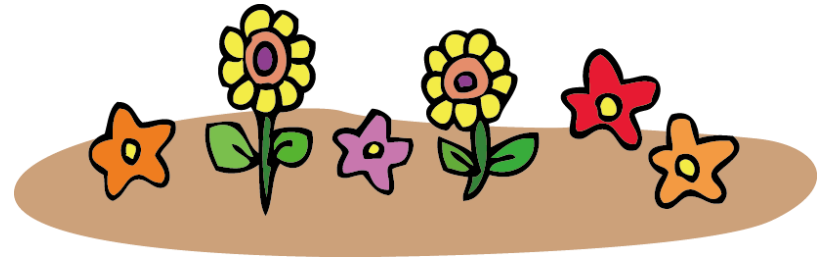
今日的な行政課題や行政需要に対して、新たに取り組む事業のこと。

新規事業について（2／3）

小児慢性特定疾病医療費等助成

○事業内容

- 子どもの慢性疾患のうち、小児がんなど特定の疾患については、症状や治療が長く続き、生命を長期におびやかす、生活の質を低下させ、さらに高額な医療費の負担が続くため、国が小児慢性特定疾病として定めています。
- 小児慢性特定疾病医療費助成とは、小児慢性特定疾病にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家庭の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成する制度です。
- 現在は東京都で実施されていますが、令和8年11月に杉並区に児童相談所が開設されることに伴い区が担う事業となるため、区は小児慢性特定疾病医療費助成システムの構築等に向け準備を行います。

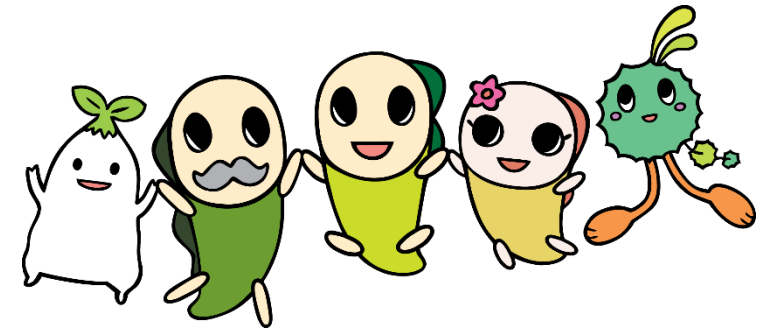


新規事業について（3 / 3）

子ども食堂支援

○事業内容

- 子ども食堂は、地域の住民等が主体となり、無料又は低額な料金で、食事を提供し、集まったみんなで食事や交流を行う地域コミュニティの場です。
- 子ども食堂の中には、安定的な運営に課題を抱えている団体があるほか、子どもから意見を聴く中で、子ども食堂が、多様な子どもの居場所の一翼を担っていることを改めて確認できました。
- こうした子ども食堂が抱える課題や子どもの居場所としての役割等を踏まえ、これまでの社会福祉協議会による支援に加え、区が直接、取組を支援していきます。



臨時事業について

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 要求額 |
|-----|----------------|-----------|
| 1 | 東日本大震災復興等支援 | 501 |
| 2 | 都議会議員選挙 | 282,397 |
| 3 | 参議院議員選挙 | 314,776 |
| 4 | 定額減税調整給付事業 | 1,437,800 |
| 5 | 国勢調査 | 464,633 |
| 6 | 研修参加代替職員確保補助事業 | 38,464 |
| 7 | 国私立等給食費相当給付金事業 | 470,510 |
| 8 | 区立児童相談所の設置準備 | 71,429 |
| 9 | 学校跡地活用事業 | 5,696 |
| | 計 | 3,086,206 |

7

臨時事業とは…
限定的な期間で行う、あるいは、
数年おきに行う事業のこと。

投資事業について（1 / 7）

（単位：千円）

| No. | | 事業名 | 要求額 |
|-----|-------|-------------------------|-----------|
| 1 | 総務費 | 区施設の改修・改良工事 | 1,100,704 |
| 2 | | 区役所本庁舎施設整備 | 11,787 |
| 3 | 生活経済費 | 杉並公会堂（PFI事業） | 883,735 |
| 4 | | コミュニティふらっとの整備 | 32,229 |
| 5 | | 荻窪地域区民センターの改修 | 85,179 |
| 6 | | 下高井戸おおぞら公園スポーツコート of 整備 | 313,609 |
| 7 | 保健福祉費 | すぎのき生活園の改修 | 123,236 |
| 8 | | 保育施設の整備 | 11,009 |
| 9 | | 学童クラブの整備 | 2,913 |
| 10 | | 区立児童相談所の整備 | 386,823 |
| 11 | | 鉄道連続立体交差化の推進 | 279,460 |
| 12 | 都市整備費 | 区営住宅の住環境整備 | 143,455 |
| 13 | | ブロック塀等安全対策支援事業 | 36,131 |
| 14 | | 自転車駐車場等整備 | 52,538 |
| 15 | | 私道整備助成 | 193,781 |

投資事業とは…
施設建設、用地取得など資本の整備を目的とする事業のこと。

投資事業について（2 / 7）

（単位：千円）

| No. | 事業名 | 要求額 |
|-----|---------------------|-----------|
| 16 | 道路の路面改良 | 2,055,235 |
| 17 | 魅力ある歩行者優先の道づくり | 432,202 |
| 18 | 都市計画道路の整備 | 969,961 |
| 19 | 狭あい道路拡幅整備 | 1,371,813 |
| 20 | 都市 水害多発地域対策の推進 | 18,670 |
| 21 | 都市 橋梁の長寿命化と補強・改良 | 211,587 |
| 22 | 都市 水辺環境の整備 | 49,097 |
| 23 | 都市 雨水流出抑制対策等工事助成 | 55,509 |
| 24 | 都市 街路灯の新設・改修 | 92,960 |
| 25 | 都市 民有灯の助成（建設補助） | 98,241 |
| 26 | 都市 交通安全施設の整備 | 249,950 |
| 27 | 都市 公園等の整備 | 1,212,000 |
| 28 | 都市 公園のリニューアル | 418,913 |

投資事業について (3/7)

(単位：千円)

| No. | 事業名 | 要求額 |
|-----|----------------|-----------|
| 29 | 特別支援学級・学校の環境整備 | 873,019 |
| 30 | 済美教育センター環境整備 | 580,362 |
| 31 | 適応指導教室環境整備 | 11,242 |
| 32 | 小学校の施設整備 | 309,975 |
| 33 | 杉並第一小学校の改築 | 79,150 |
| 34 | 杉並第二小学校の改築 | 368,265 |
| 35 | 小学校の長寿命化改修 | 1,036,083 |
| 36 | 中学校の施設整備 | 359,334 |
| 37 | 富士見丘小・中学校の改築 | 3,228,601 |
| 38 | 中瀬中学校の改築 | 3,974,575 |
| 39 | 中学校の長寿命化改修 | 1,504,826 |
| 40 | 神明中学校の改築 | 1,040,834 |
| 41 | 西宮中学校の改築 | 99,505 |
| 42 | 天沼中学校の改築 | 95,086 |

教育費

投資事業について（4／7）

下高井戸おおぞら公園・多目的スポーツコート等の整備

- 事業内容
 - ・サッカーやラグビーなど多様な種目
が実施できるスポーツコートを含め
備えた公園として整備
 - ・管理棟（パークステーションⅡ）は
環境に配慮し『ZEB』※化
- 工事期間（予定）
 - <公園・スポーツコート整備>
令和6年3月～令和8年2月
 - <管理棟建設>
令和7年3月～令和7年12月
- 開設（予定）
令和8年3月



※ZEB（ゼブ）…「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル」の略称で、快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと

投資事業について（5／7）

久我山小学校の長寿命化改修

○事業内容

築後40年を迎えた久我山小学校の長寿命化改修により、建物改築時期を80年程度に延ばすとともに、施設の機能回復及び機能向上を図る

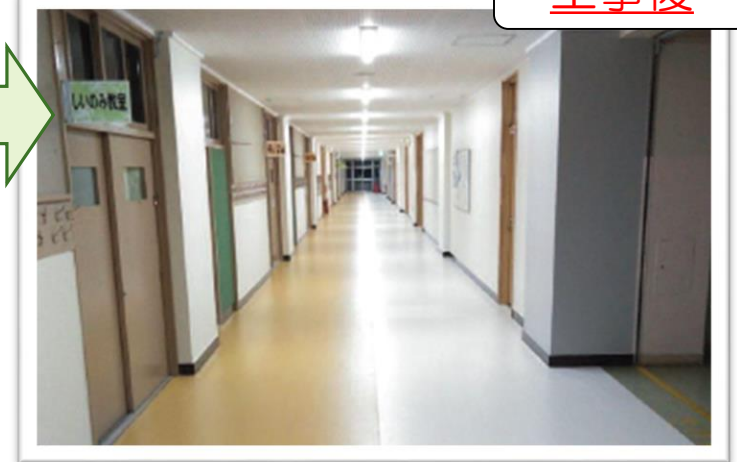
○工事期間（予定）

令和4年6月～7年10月

工事前



工事後



※令和4年度に改修した工事後の写真を参考に掲載しております。

投資事業について（6／7）

富士見丘中学校の改築

- 事業内容
富士見丘小学校を移転し、
隣接する富士見丘中学校
との一体的整備
（小学校は移転・開設済）
- 工事期間（予定）
令和5年11月～8年2月
- 開設（予定）
令和8年4月



投資事業について（7 / 7）

中瀬中学校の改築

- 事業内容
老朽化校舎の更新及び
教育環境の向上のため
改築
- 工事期間（予定）
令和5年11月～7年11月
- 開設（予定）
令和8年1月



既定事業について（1 / 8）

備蓄物資等の充実

能登半島地震や南海トラフ地震臨時情報の発表を踏まえ、今まで以上に区民に対して防災の備えを啓発するとともに、ライフラインの復旧に時間がかかり避難生活が長期化した場合に備え、備蓄物資等を充実

○事業内容

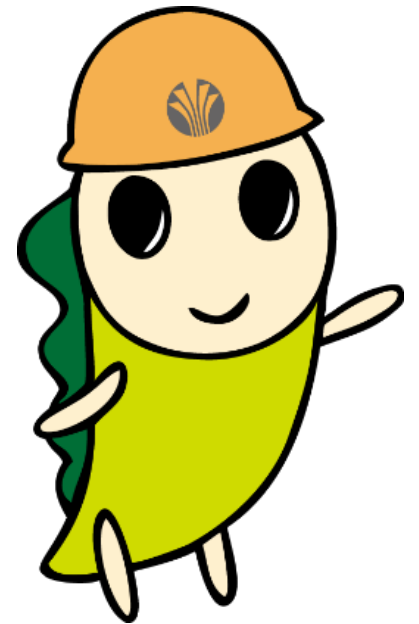
➤ 震災救援所における備蓄品の確保

新規：組立式個室トイレ、暑熱対策品

拡充：収便袋、エアーマット、簡易間仕切りセット

➤ その他

- 備蓄管理システムの導入
- 防災備蓄品の配布



既定事業とは…

現に取り組んでいる各種事務や
施設の維持管理などの事業

※既定事業における、新規経費

（新たな取組に要する経費）
のうち、主なものを掲載

既定事業について（2／8）

平和への想いをつなぐ取組（戦後80年を迎えて）

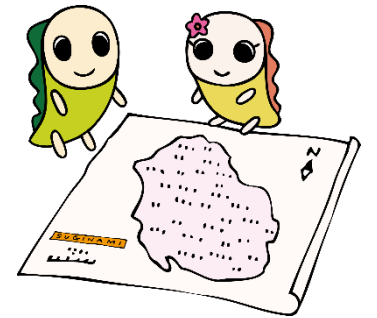
○事業内容

➤ 戦後80年事業

- ・「ヒロシマ原爆・平和展」を広島市と共催
- ・区の平和関連施設等を掲載した「（仮称）平和マップ」の作成
- ・被爆者の証言記録を映像化して保存・活用

➤ 平和学習中学生派遣事業

平和首長会議総会の開催に合わせて、長崎市へ初めて派遣



ふるさと納税制度への対策の強化

○事業内容

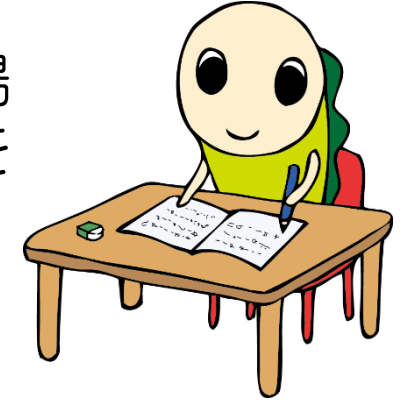
- 区の魅力発信や地域経済の活性化につながる返礼品（体験型を含む）の拡充
- 現状や制度の問題点の更なる周知

既定事業について（3／8）

子どもの学習等支援事業

○事業内容

- 現在、区内1か所で実施している子どもの学習支援や居場所の取組について、地域のバランスに配慮してサービスを拡充



総合的な健康づくり支援を目的とした健康アプリの導入

○事業内容

- 区民が積極的に健康づくりに取り組むことができるよう、歩数・検（健）診の受診・各種健康イベント参加などに応じたポイントを付与するほか、健康情報の配信など、健康意識の動機付けや主体的な健康づくりを応援する総合的な健康アプリを導入

既定事業について（4／8）

子どもの権利を保障するための取組の実施

○事業内容

➤ 子どもからの意見聴取

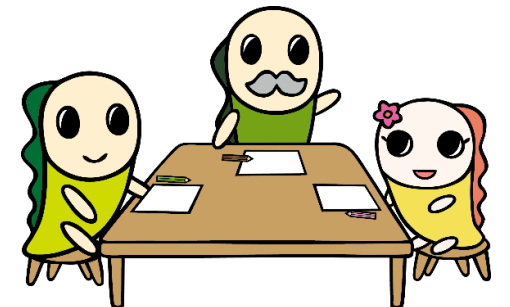
- ・令和6年度に引き続き、子ども自身が意見や思いを表明する場として「子どもワークショップ」を開催
- ・子どもの意見聴取に関するガイドラインを有識者の助言を得ながら作成

➤ 子どもへの権利に関する普及啓発

- ・子どもの権利と子ども参画の意義について、職員を対象に研修を実施
- ・対象年齢に応じた周知リーフレット等を作成し、学校等で配布

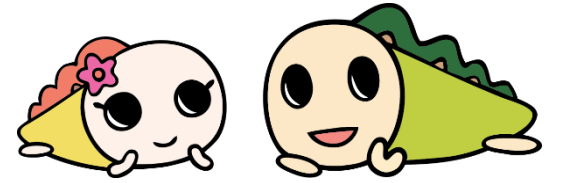
➤ 相談・救済機関の設置

- ・子どもの権利に関する相談及び救済に対応するため、区長の附属機関として「（仮称）子どもの権利救済委員」を設置



既定事業について（5／8）

より良い子どもの居場所づくりの推進



○事業内容

- 「杉並区子どもの居場所づくり基本方針」に基づき、取組を実施
 - ・令和9年度の放課後等居場所事業の全校実施に向けて、令和7年度に新たに3小学校で実施（40校中累計20校で実施）
 - ・中・高校生機能優先館の整備に向けて、当事者である中・高校生の意見聴取の取組を実施
 - ・その他、子どもプレーパークの充実など、子どもの居場所を充実するための取組を推進

マース MaaS等新たな交通サービスの取組

○事業内容

- グリーンスローモビリティ、AIオンデマンド交通やシェアサイクルに加え、バスなど既存公共交通とも連携し、区公式LINEを活用した、移動を1つのパッケージ化されたサービスとして提供するMaaS（Mobility as a Service）の実証実験を実施

既定事業について（6／8）

「ゼロカーボンシティ」実現に向けた機運醸成事業

○事業内容

- ユース世代に向けた気候変動ワークショップの開催
次世代を担うユースが気候変動対策について学び、話し合うワークショップの開催
- 「杉並エコマップ作りフィールドワーク」の実施
フィールドワークとワークショップを通じ、参加者が体験した環境スポットの情報を親しみやすくまとめた「杉並エコマップ」の作成



既定事業について（7／8）

清掃事業のデジタル化による区民サービスの向上

○事業内容

➤ 粗大ごみ手数料の電子決済導入

粗大ごみ収集申込をインターネット等で行う場合、申込から支払までをオンラインで完結できるよう、新たに電子決済を導入

➤ ごみの収集業務のデジタル化による区民サービスの向上

収集ルートの自動作成、清掃車両へのタブレット配備など、デジタル技術を活用してごみの収集業務の効率化を図り、排出指導やふれあい収集などの区民サービスを向上



既定事業について（8／8）

エデュケーションアシスタントの配置

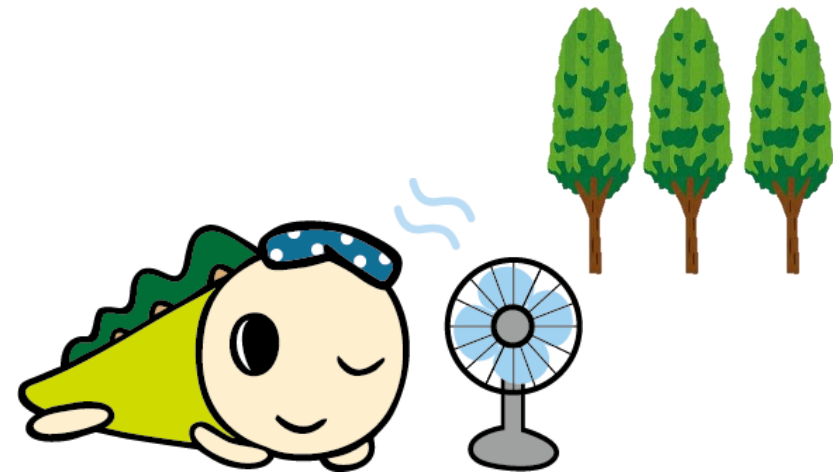
○事業内容

- 授業の質の向上、教員の負担軽減及び学校の組織体制の充実を図るため、児童へのきめ細やかな対応が必要な第1学年から第3学年のいずれかの学年の学級担任を補佐し副担任相当の業務を行う職員を区内小学校40校に1名ずつ配置

暑さ対策

○事業内容

- 集会施設への冷水機の設置
- 体育施設へのミストファンの設置
- 公園への樹木植樹（日陰創出）



スケジュール



| | |
|----------------|-----------------|
| R6. 9. 5 | 当初予算見積開始 |
| R6.10.11 | 当初予算見積締切 |
| R6.10.21~11.15 | 各課ヒアリング(財政課⇔各課) |
| R6.11.18 | 当初予算要求(見積)状況公表 |
| R6.11月中旬~12月中旬 | 政策経営部査定 |
| R6.12月下旬 | 区長査定① |
| R7. 1月中旬 | 区長査定② |
| R7. 1月下旬 | 予算案内示(財政課→各課) |
| R7. 2月上旬 | 予算案プレス発表 |
| R7. 2月上旬~ | 当初予算査定状況公表 |
| R7. 2月上旬~ | 令和7年第1回区議会定例会開会 |
| R7. 3月上旬~ | 予算特別委員会 |
| R7. 3月中旬 | 令和7年第1回区議会定例会閉会 |
| R7. 4. 1 | 令和7年度当初予算執行開始 |